

2019 年度卒業論文発表会

12月17日（火）5限（17:20~19:00）

6・409 教室

「フランス語圏研究 D」授業の一環として行いますので、この科目の受講生は出席必須ですが、そうでない方も学年にかかわらず、是非ご参加ください。

昨年に引き続き、卒論提出者の発表形式ではなく、座談会方式を取ります。会場からの質問に答える時間も十分にありますから、あらかじめ質問を考えていらしてください。卒論の内容、準備、執筆方法について、ゼミとの関連について等々、疑問に思っていることを尋ねる絶好の機会です。

6名のパネラーの卒論題目は以下の通りです。

1. 牧 ゼミ生

「リプロダクティブヘルス／ライツの観点からみた日本の『性教育バッシング』に関する考察」

2. Tuchais ゼミ生

《Analyse comparative des expressions contenant des noms de parties du corps en français et en japonais》

3. Couchot ゼミ生

《L'Art "sans cadre" et le beau invisible》

4. 原田 ゼミ生

「外国語学習環境が学習者に与える影響」

5. 高橋 ゼミ生

「ライックな聖女ジャンヌ・ダルクーフランス共和国のアイデンティティと『愛国心』とカトリック信仰—」

6. Serverin ゼミ生

「間文化主義の日本への適用方法」